

小豆島町障害者活躍推進計画の実施状況の公表

評価年度	令和6年度
目標に対する達成度	採用に関する目標 （目標）当該年6月1日時点の法定雇用率以上 （実雇用率）2.61%（令和6年6月1日現在） 定着に関する目標 （目標）不本意な離職者を極力生じさせない。 （実績）評価時点において、不本意な離職は生じていない。
取組内容の実施状況	障害者の活躍を推進する体制整備 ○障害者職業生活相談員を選任し、障害のある職員が相談できる体制づくりに努めている。 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出 ○障害のある職員がその有する能力を発揮して遂行できる職務の選定（既存業務の切出し等）を行っている。 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理 ○職員の募集・採用にあたって、以下の取扱いを行わない。 ・特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定すること。 ・自力で通勤できることといった条件を設定すること。 ・介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定すること。 ・「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定すること。 ・特定の就労機関からのみの受入れを実施すること。
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	採用に関する目標をやや下回っているが、7年度には目標を達成することができている。定着に関する目標においては不本意な離職が生じていないことから目標を達成している。 取組内容においても計画通り適切に対応している。
計画の見直し・修正	必要に応じて計画の見直し等を行う。